令和７年度　北区立岩淵小学校　学校経営グランドデザイン　令和７年４月現在

社会の要請
知・徳・体の成長
自ら学び考え行動する力
地域社会の一員として
自立できる生き方

【基本理念】
○すべての教育活動は子供の成長のためにある。
○すべての教育活動は、自立した人間になるための資質を育てるためにある。
○すべての教育活動にねらいがある。

児童の実態
・明るく、エネルギーがある
・上下学年でのかかわりがある
・基礎的学力の定着が望まれる
・あいさつの定着が望まれる

目指す学校像

あいさつと笑顔のあふれる学校
○子供が自分の居場所を実感できる
○保護者と一緒に子どもを育む
○地域が誇らしく支援したくなる

目指す児童像（教育目標）

未来を生き抜く資質・能力を高める子
○よく考える子【知】
◎思いやりのある子【徳】**重点目標**
○たくましく生きる子【体】

目指す教師像

プロの教育者として成長する教師
○学ぶ楽しさを味わわせる教師
○豊かな人間性をもち協働する教師
○誠実な対応で信頼される教師

未来を生き抜くための資質の醸成（岩淵小の合言葉）

「い」…いいあいさつ　いい返事（規範意識）　「わ」…わたしもあなたも大切（人権感覚）
「ふ」…ふれあい　伝え合い　仲よく（協力・協働）　「ち」…力いっぱいチャレンジ（自主・自立）

教員の授業力向上から
児童の学力向上へ

安全安心な教育環境整備
開かれた学校づくり

目標達成のための具体的な方策

１確かな学力の育成【知】

・読み取り考え伝え合う力の育成を目指した授業改善、及び基本的学習内容の定着
・学習規律の徹底、及び日本語学級、特別支援教室との効果的な連携
・情報端末を活用した指導の充実

２命と人権を守る心の教育【徳】

・思いやりを大切にした礼儀の指導
（話を大切に聞く指導の徹底）
・個性を認め、学び合える心の醸成
（SC・日本語学級との連携）
・協力・協働のできる人間関係作り
（学年合同、異学年交流の活性化）
・挑戦し、粘り強く取り組む力の向上
（主体的に取り組む学校行事）

３体力向上・食育推進【体】

・全校での運動に親しむ態度の育成
（運動週間や外遊びの工夫改善）

・教科と関連付けた食育の推進
（生活科、家庭科、図書など）

４環境教育・日本伝統文化の教育

・荒川フィールド学習（全学年）
（荒川知水資料館・「水辺の会」と連携、北区「こどもの水辺」での体験学習カリキュラム）
・日本の伝統文化の理解推進
（俳句など日本伝統文化への興味関心を高める取組）

５安全安心な教育環境の整備

・防災教育、防犯教育の充実
（5 年荒川プロジェクト　3 年地域安全マップ作成　セーフティ教室など）
・PTA と連携した安全な環境作り
（登校班活動の実施による規範意識の形成、指導の充実）

６開かれた学校づくり

・近隣中学校、幼稚園保育園との連携推進
・地域、保護者と連携した教育活動の充実
荒川フィールド学習での地域連携
緑のボランティアとの連携
ブックボランティアとの連携

７働き方改革に向けた取り組み

・カリキュラムマネジメントによる効果的な教育活動の実施
・ゆとりの時間確保のための工夫　・環境整備による効率化